

# 水質事故被害拡大防止訓練

## 座学研修会開催

- 日時・場所：南部地区 平成27年9月7日（月）13:30～16:45 ライズヴェル都賀山  
甲賀地区 平成27年9月8日（火）13:30～16:45 甲賀合同庁舎4階A会議室
- 主催：湖南・甲賀環境協会 滋賀県南部環境事務所 滋賀県甲賀環境事務所
- 参加者数：南部地区 106名、甲賀地区 81名

水質事故被害拡大防止訓練の前段階で予備知識習得を目的に、昨年より地区懇部会の事業として独自開催しました。今回は環境事故に学ぶ被害拡大防止と再発防止、危険物（油を含む）漏洩事故の予防と事故発生時の対応について講演をしていただきました。

講演後実際の事故を想定し、緊急対応体制の確立と担当部署間の連携について通報訓練を実施しました。

この研修会は滋賀県より大変有効と認めていただき、滋賀県琵琶湖環境部の職員研修に位置づけられています。管外の滋賀県職員の参加はもとより、昨年度より管外の市町環境担当職員、また社会貢献として一般の参加も受け入れています。



進行：（南部会場）中尾地区懇部会長  
ダイハツディーゼル株式会社守山事業所



（甲賀地区）田邊地区懇部会長  
TOTO 株式会社滋賀工場



ご挨拶：滋賀県南部環境事務所 松村所長



ご挨拶：滋賀県甲賀環境事務所 谷口所長

## 1. 環境事故に学ぶ

～ 被害拡大防止と再発防止に向けて ～

講師：NPO びわ湖環境 事務局長 佐野 由明氏



近年環境の対象分野が広がり、昭和 40 年代の典型 7 公害の規制から、低炭素社会、循環型社会、生物多様性・・・と変化しつつある中、環境事故を起こせば大きなリスクが発生し、対処によっては企業のイメージダウンにもつながります。

事故発生時は効果的な環境管理が必要になり、そのためにエイスクの顕在化があり、潜在危険の洗い出しが必要で直接的な原因でなく、その裏に潜む本質的原因まで掘り下げるのが肝様になります。失敗から学ぶとして過去の事故事例を紹介いただき、どのような観点で自主管理するべきか説明説明いただきました。

## 2. 危険物（油を含む）漏洩事故の予防と

漏洩事故発生時の対応について

講師：湖南広域消防局 防災指導課  
副参事 岩井 哲男氏



・南部管内の主な流出事故事例の紹介があり  
初生原因は「物的要因：55%」、「人的要因  
36%」があり、起きる「時」、「場所」、「場合」  
が悪いと結果重大な事故につながり流出事故  
発生時の対応は、応急措置及びその通報並びに  
措置命令が重要になり、事故を起こさないために  
日常点検の重要性が大事で、被害が大きくなら  
ないために、訓練の重要性がある。  
又事故発生時における情報提供は、流出事故対応  
での処置に大きく影響を及ぼす説明をいただきました。

講師：甲賀広域行政組合 消防本部  
予防課 係長 田村 季之氏



・全国での危険物流出発生施設の別及び  
発生要因の詳細な説明がなされ、施設  
における保安対策が重要であり、適正な  
維持管理と正しい貯蔵又は取扱いによっ  
て達成される。又事故や流出等を防止す  
るため日常の始業、就業点検が大変重要  
で、これらの点検は不可欠なものです。  
同時に時期を決めて定期的実施する  
点検も不可欠で詳細に実施することに  
ついて説明をいただきました。



### 3. 通報訓練

南部地区は中国塗料(株) 様、甲賀地区は王子エフティック株) 様が事故発生事業所として  
対応していただき、6企業様に実働部隊としての役割を訓練いただきました。

#### 【南部地区】



実働部隊への作業指示



水路図による流出経路の説明



行政への事故状況報告

#### 【甲賀地区】



実働部隊への作業指示



実働部隊から対策本部長への状況報告





訓練総評：湖南広域消防局



訓練総評：甲賀広域行政組合消防本部

湖南広域消防局、甲賀広域行政事務組合消防本部様から訓練の総評をうける。実際の事故時にも同様の措置、通報ができるよう日頃の訓練が必要であり、危険物漏洩に関しては物質が何なのかによって対応の仕方が変化するため、重要な要素になります。

今後各企業様に於いては、事故を起こさないためにも施設の日常点検及び訓練を通じて、体制づくをお願いしたい。

最後に湖南・甲賀環境協会 会長 ダイキン工業（株）滋賀製作所 堀田氏より挨拶



南部地区での挨拶



甲賀地区での挨拶

以上